

【意見・要望】

※個人情報及び不適切な表現については、文意を変えない範囲で一部非公開としています。

- ・ 女性が働きやすい環境が増やせるといい。 (40歳代 男性)

- ・ 女性には男性にはない考え方、アイデアがあると思うし、又逆もしかりである。双方の意見がバランスよく市政に生かされることを願います。 (50歳代 女性)

- ・ 趣旨について広く周知させることが大切だと思う。これからは若い人たちが白岡をささえていかななくてはいけないので、(特に新興住宅地においては)参加したり考えたりする環境を作ることが大切だと思う。ボランティアでは人が集まらないので、報酬を市が払う。 (60歳代 女性)

- ・ 育児や介護など今まで女性が無償でやるのが当たり前とされてきた日本の観念のままでは若い女性が結婚や出産にNOというのも当たり前だと感じています。私の娘も40過ぎて未婚ですが、結婚にメリットが無いという言葉に反論できません。以前フランスでも出生率の低下が社会問題でしたが、国策として女性の共働きや出産を支援してあれだけ離婚率も高くても出生率は回復していると聞きます。お金を出すだけでなく、女性が自立して子育てができる体制が必要だと思います。 (60歳代 女性)

- ・ 仕事と家庭生活を両立させるために、具体的にどんな支援策を実施しているか？また、どこまで支援対象があるのか？広報を通じて知りたいと思いました。 (50歳代 男性)

- ・ 女性専用の雇用窓口の設置
高齢者の就職斡旋窓口設置 (70歳以上 女性)

- ・ 学校教育の充実が大事だと思います。(未来の大人に！) (70歳以上 男性)

- ・ 人的尊重は必要である。市民意識調査を実施しているのは大変よい。 (70歳以上 男性)

- ・ 安心安全で子育てに適したまちづくりを要望したい (70歳以上 男性)

- ・ 若い頃より継続的に経営、マネージメント等男女公平に適性の人に計画的に研修させる事 (70歳以上 男性)

- ・ 人口の約半分は女性、教育もある程度同じように受けているが、社会の成り立ちは男性優位になっているように感じます。女性の意見・意思はあまり重きにおいてないように感じます。 (50歳代 女性)

- ・ 物心のついた頃から家庭での教育や学校などでの日頃からの教育や取り組みを行う事で徐々に意識が高まると思う。忘れた頃に集められた状態の指導では常に意識する事は難しいと思う。 (50歳代 女性)

- ・ 給与の平等、男女トイレの差 (10~20歳 男性)

- ・ お互いにそれぞれの立場を受容して尊重して配慮していくことが求められていると考える。道徳心を持って行動・言動することが男女共同参画に繋がる。固定観念を取り除く体格差など、ちがう部分が共生社会に良い影響をもたらす世の中でありたい。 (10~20歳 女性)

- ・ 地域や学校(PTA)への参加は女性(母)が主に行っているのが大変負担が大きいと思います。やはり、仕事の負担が男性の方が大きいのでそこを改善していかなければならないと思います。難しい事ではありますが、少しでも女性の負担が減る世の中になって欲しいです。 (40歳代 女性)

- ・ 途中から男女共同参画といっても難しいので、こどもの頃からの意識の改革と家事も平等にできるように教育する。しかし、女性が向いている仕事もあるし、男性が向いている仕事もあるので、それは尊重しつつ「なんでも平等に」は無理があると思います。 (70歳以上 女性)

- ・ 今は中立の方が多いようです。これは自分ではどうしようもないので、認めてあげても良いと思います。 (70歳以上 女性)

- ・ 報道等では物価上昇や人手不足が盛んな感じですが、地道な活動がもっと表に出る様に、市のPR誌等での充実が必要ではと思います。 (70歳以上 男性)

- ・ 男議員が多いですが
[redacted]女性
議員の活躍が大きいと思います。女性議員を多く当選して欲しいと願うのみです。 (70歳以上 女性)

- ・ 居住・勤労による外国出身の方も増えています。そういった方々の意識改善にもつながることを望みます。 (30歳代 男性)

【意見・要望】

※個人情報及び不適切な表現については、文意を変えない範囲で一部非公開としています。

- 多様性という言葉逃げ道にせずまずは地域！そして国内の生活しやすさを他人事ではなく自分の事(もしくは、自分の大切な人の事!)と動いていく!! (50歳代 女性)
人も金も土地も自分さえ良ければという考えや行動は減らすべき!!

- 30代女性。仕事では中間管理職でした。2歳までに仕事に復帰したいと思っていたが、保育園の空きがなく入れてない状況。復帰しても時短で給料が下がる。フルタイムで働きたいが子供を20時まで預けられない。希望することは、・保育園に入れるように保育園/保育士の人数を増やす。・ママがフルタイムで働けるように保育園や幼稚園の預かり時間を20時まで延長。・家庭の支出を抑えるために保育園や幼稚園に補助金を出して延長料を下げる。・白岡市の保育園で働いてもらうために、保育士に市から手当。ママが働きやすい環境になることを望みます。 (30歳代 女性)

- 理想はありますが現実はずかしいことです。これまで長年の習慣で、世の中進んできました。男性、女性得意分野それぞれなので思いやりをもって生活を回していくように感じています。 (70歳以上 女性)

- 女性が社会に出ると「女のする仕事」「女のくせに」「これだから女は」という言葉を一度は耳にしたことがあるはず。「出来ることを出来る人がする」あたりまえのことがいける男女共同参画の第一歩は「思いやり」と「コミュニケーション」だと思う。 (60歳代 未回答)

- 男性も女性も意欲に応じいろいろな分野で活躍できる社会になればよいと思います (60歳代 女性)

- 一人一人が男女平等の意識を持つことが大切です。 (70歳以上 女性)

- 自分の考えを認識する良い機会になりました。全てに差別の無い未来を願い自分も行動したいと思います。 (70歳以上 女性)

- そもそも、思考回路をもって生まれた骨格も差はあるけれど、「平等」なんてものはそもそも無理なのも分かってます。会議に女性を入れたところで八百長や鼻頂があれば入れたって意味がない。私は今、自営で妊娠もしており、まさにこの平等にできない社会に不満を抱いています。また、相談したところで相手も人なので思ったことが返ってこない不満が残ります。そういう事ではなく、例えば早期復帰出来るよう保育園、病児保育を増やす、保育士、看護師の給料を上げる。また、育児は想像以上に大変と聞きますので産後ケア施設の宿泊施設を増やしてママが社会復帰できるサポートやそういう施設への投資(市や県がお金を出す)、まず、具体的に女性が「何」を求めているかキャリア捨てるってすごい嫌です。でも子供も欲しい。みんながうまく生きられるように、小学生から教育して今いる大人はもうしょうがないですから、未来ある子たちにその大切さを教えて欲しいです。 (30歳代 女性)

- 生物学的な差や体力的な差は事実として存在するので、平等ではなく公平になる配慮が必要。そのへんを考えずに何もかも同じ扱いにすることはおかしい。 (70歳以上 男性)

- 白岡市の状況は知りませんが、東京23区では都と区の人事交流で都の女性課長クラスのベテラン人材を区が受け入れている。女性の管理職のある種のロールモデルになっている。人口減、職員減が想定される中で、有能な女性職員が活躍出来る環境を整備する必要があるのではないかと。 (70歳以上 男性)

- 子育てしながら働く女性を支える為に、地域の協力が必要だと思います。今、ファミリーサポートという制度がありますが、違う形で地域のお年寄りが子供と関わる取り組みがあるといいと思います。例えば、近所のお年寄りのお家に子供を連れて遊びに行ける取り組みです。子供は昔の遊びや昔話を聞いたり交流ができるし、お年寄りは子供と遊べて元氣がもらえるし、お母さんは近所に知り合いが増えて心強いと思います。そういった温かいコミュニティがきつとお母さん達の支えになり、お年寄りも地域活動に貢献でき、孤立を防ぐと思います。 (10~20歳 女性)

- 男性優位の封建社会の名残りと思いますが、もうそんな社会はやめましょう (70歳以上 女性)

- 失敗してもよいから、何でも言える、何でも相談できる社会であってほしい。失敗するから「気付きがある」「もっと良くできる」ので、人を見下す人下では働きたくないです。女性は回りをよく見ているので、女性だけのグループなどを作り会議をすると、全く違う世界が広がるのではないかと考えています。ドイツなど男女差や偏見のない社会が素晴らしいと思っています。日本の男性は「偏見の塊」が非常に多いと感じます。またスピード感もない。じっくりと考えることの大切さも知っていますが、「困っている人」を考えたら言葉より行動です。後から付け足しなど改善することだってできますよ。何事も「柔軟に対応」してほしいです。 (40歳代 女性)

【意見・要望】

※個人情報及び不適切な表現については、文意を変えない範囲で一部非公開としています。

- ・ 家庭や地域における働ける場所を作って欲しい (70歳以上 女性)

- ・ 議会で、子育て [] 経験している人達の声をしっかり聞いて、色々な制度を充実させて、男女平等の実現に取り組んで欲しいです。まずは、古い考えを捨てて令和の時代に合う行動をとって欲しいです。 (40歳代 女性)

- ・ まだまだ家事・育児・介護は女性の仕事という社会通念が強く残っていると思います。親の介護が始まった時、なぜ仕事をやめて介護に専念しないのかと周囲から非難の声を浴びせられました。私が男性だったら恐らくそういう言われ方はしなかったでしょう。女性の収入が上がるのは大前提ですが、社会の意識を変えていくような啓発活動がもっと必要だと思います。 (60歳代 女性)

・ 介護休暇は正社員・正職員に対しては充実しつつありますが、フルタイムで働いている非正規の社員・職員にももっと拡充してもらえるよう企業等に働きかけていただきたいと思います。女性が誰かの世話ばかりでなく、自分の人生を歩んでも罪悪感を感じない世の中になってほしい。

- ・ 昔と比べると、女性が仕事を続けやすい制度が進んでいると思います。 (50歳代 女性)

- ・ 自分が子供の時、「男らしく」「女らしく」という周りからの圧力がいっぱいあった気がします。自分でも何でと思ったことはあっても受け入れていたことから、小さいときの家庭・学校等の社会の風潮はとても重要です。 (70歳以上 女性)

・ 幸いなことに現在は女性の活躍が目覚ましく随分と生きやすくなっているのは、素晴らしいことと思います。人間として、お互いを尊重できることの違いを受けられることを願います。

- ・ 機会は平等である。結果は、本来不平等なもの。結果(給与・昇進・議員の数)の平等は不平等になる。 (40歳代 男性)

・ 今日の状況は、自然の摂理とも言うべき結果。適材適所であるので、無理に望んでもない女性登用は不平等をもたらす。

- ・ 適材適所であれば男に偏ろうが女に偏ろうが構いませんが、数合わせのために優遇されるようなことはあって欲しくないと思っています。 (未回答 未回答)

- ・ 選挙の人数や議会の決定の場には男女の人数を同じにして行う。または、各年代ごとに人数を合わせて行う。 (60歳代 男性)

- ・ ぜひ進めていただきたい考えと思います。時代は変わっていきますが、人の意識や行動を変えるのは時間がかかるようです。なので、教育は大切だと思います。各人の個性、能力、好みなどが生かされ、尊重されるような社会になることを願っています。 (70歳以上 女性)

- ・ 役所や地域、警察などしっかりとした体制、ささいな事と思わず、しっかりとした見守り、自宅への出向きなど、強化していただきたいです。また、この男女共同参画の制度を自分も含めて広く知られていないので、更にわかりやすく広めてください。 (60歳代 男性)

- ・ 女性が社会進出するためには、男性の積極的な支援や理解が必要ですが、それとともに社会的基盤(保育園、学童、介護施設、障がい児の入所施設、グループホーム)など市が施設対応、支援等を行い男女とも仕事や社会活動に参加できる条件を作る必要がある。 (70歳以上 男性)

・ 選択的夫婦別姓の実現は、社会活動において必要では。

- ・ 現在、多くの企業や市役所などの公的機関において、採用時に年齢制限が設けられています。しかし、育児や介護などで一度キャリアを中断した方が再就職を目指す際、年齢制限が大きな壁となっています。退職後の「再チャレンジ」が可能であり、真の男女共同参画社会を実現するためには性別を問わず、意欲と能力のある人が、いつでも挑戦できる環境が必要だと思います。まずは、行政が先陣を切り、市役所等の公的機関採用における年齢制限を撤廃し、その上で民間企業に対しても年齢にとらわれない多様な採用を働きかけを期待しております。 (40歳代 男性)

- ・ (男女含め)個人がいろいろな面で選択出来る社会になると良いと思います。トイレ問題は、男女のこと、災害のこと特に重要かと思います。 (50歳代 女性)

- ・ 格差や差別のない公平な社会と平和な世界を希求します。 (70歳以上 男性)

【意見・要望】

※個人情報及び不適切な表現については、文意を変えない範囲で一部非公開としています。

<p>「差別」と「区別」の違いが分かってない人が多い。また、世の中の雰囲気として、心の余裕がない人が多いと感じる。私自身も気をつけようと思っはいるけれど、ちょっとしたことに苛立ち、寛容な心がない。お金のこと、将来のこと、精神的なこと。巡り巡って政策が良くなっていかないと国民の心の余裕はないままだと思う。個人の力量に任せるにはもう限界だと感じる。</p>	(30歳代 女性)
<p>・ まだまだ、男性との格差が開いていると思う。</p>	(50歳代 女性)
<p>理念をいくら掲げても物事は動きません。具体的な施策ごとに年次目標をつくり、経過管理を実施することが大事なのではないでしょうか。大きなことをする必要はないと思います。小さなことをすこしづつ積み重ねていくことが必要です。</p>	(60歳代 男性)
<p>女性が社会で安心して働けない理由として、以下の点が大きいと感じます。 まず、白岡市は高学年になると学童にほぼ通えず、必然的に「鍵っ子」が増えてしまう現状があります。保護者が働くほど、子どもが一人で過ごす時間が長くなり、安全面の不安が高まります。また親子のコミュニケーションの時間も少なくなる。 また、女性が働くことで精神的・身体的な負担が増え、時間や気持ちに余裕がなくなり、結果として家庭や子育てに悪影響が出てしまうこともあります。「働きたい気持ち」と「子育ての安心」を両立させにくい環境です。 さらに、白岡市は「地域全体で子どもを見守る意識」が他の市と比べて弱いように感じています。地域の支えが少ない中での共働きは、負担がより大きくなります。 白岡市独自で、もっと子育て世帯に寄り添う施策を検討してほしいです。特に多子世帯への支援を手厚くしなければ、「子どもを欲しくても産めない」という家庭が増えてしまうと思います。</p>	(40歳代 女性)
<p>・ 認識しやすいPRを充実して欲しい。</p>	(70歳以上 男性)
<p>・ 社会全体として賃金があがれば解決すると思います。</p>	(30歳代 男性)
<p>現代は、区別が差別とみなされてしまうため、区別と差別の考え方をしっかり浸透する必要があります。 区別は悪いことではありません。 その考えを持っている方が少数派であると感じます。 特に、日本においては、右に倣えの考え方の方が異常に多いため、その考え方を改善していく必要があります。</p>	(30歳代 男性)
<p>・ 人と同じくらい中小企業を助ける術を考えてください</p>	(50歳代 男性)
<p>・ 勤務先が白岡市内か都内(長距離電車通勤)かで男女共同参画の在り方や分析方法は異なるのでは。ですので、このアンケートはテンプレ的な設問ばかりで面白くありませんでした。</p>	(40歳代 男性)
<p>管理職や教員数を男女同数にすべきという意見がありますが、適材適所です。男女はすでに同権ですので、参画するかどうかは個人の好みにもよるので行政は自然に任せればよいと思います。問題があった場合は適切に担当部署へお繋ぎください。 男女共同参画事業に関してはさまざまな指摘があります。予算措置を伴うものであれば慎重に。白岡市はニュータウンも高齢化し、無駄な予算を使う余裕はありません。</p>	(50歳代 女性)
<p>・ 内容を把握して、今後に生かしていきたい。</p>	(70歳以上 男性)
<p>男性と女性では生物学的な特性が異なるため(女性は妊娠・出産が可能)、完全なる男女平等ではなく、妊娠・出産という体にダメージのかかることに対しては相応の休暇や措置等が必要であると思う。</p>	(10~20歳 女性)
<p>・ 思いやりが大事</p>	(60歳代 男性)
<p>表現の内容が直接受け手を説得しないし、表現の内容を受け入れても受け手から性犯罪を起こすわけがない。 表現の内容と犯罪に“だから”の関係がないし、再現性がなく似非科学と言ってもいい。 表現規制など過度広範で表現の自由の侵害であり、やらなくていいし絶対にやってはいけない。 表現の内容を口実に言ったとて人権侵害扱いが過度広範だし、表現の自由が採用されて対立する概念が却下されるので差別にならないし人権侵害にならない。 問19の設問やミスコン禁止など、絶対に採用されてはいけないし却下されなければならない。</p>	(30歳代 男性)
<p>女性がより良く生きられるようにするための質問が多く、男性に用はないのかと感じました。また男性に関する質問は、現状の男性が悪いので改善できる方法を答えよ。みたいな質問に違和感を覚えました。</p>	(10~20歳 男性)

【意見・要望】

※個人情報及び不適切な表現については、文意を変えない範囲で一部非公開としています。

- このアンケート、選べない選択肢がありました、なぜでしょう…
 ・ 問9の最後、賛成が選択出来ない (50歳代 女性)
 問12男性の意識改革が選択出来ない
- ①女性の昇進を進めるよう指導されるが昇進したくない女性の気持ちが無視されていると思う。
 ・ ②インターネット上で30過ぎの独身女性は子供を産めないから価値がないと言われてい (30歳代 女性)
 るのを見ると傷つく。
- 男女は元々平等だが、どうしても肉体的に向き不向きがある。そこに精神面が加わると更に複雑になる。何事も多数の意見を尊重すべきだが、そこに全ての人が責任を負う制度が必要だと思うし、少数の意見を救う制度も必要。
 ・ (40歳代 男性)
- 男女であるかの前に能力があるか否かが大事。女性の役職登用率ではなく能力があるか否かが大事。男性が勝っているとは考えていないが、女性だから登用しましょう、という考えはおかしい。
 ・ (50歳代 男性)
- 男女は身体の作りが違うし、それぞれの能力に見合った役割があるのを踏まえた上で、子育て、家事は分担して行うべき。ただ現状は会社員であれば通勤に2～3時間かけなければいけない。それなのに子育て、家事は無理。職場は通勤に1時間以内、しかも9時～16時半程度の勤務時間でなければ、家事育児は余裕を持ってこなせない。白岡市周辺で働こうとすると職種が限られるし、時給も低い。男女共同参画はほど遠い現状だが、少しずつでもすすめて欲しい。
 ・ (50歳代 女性)
- 現代において、性別という属性だけで人々の課題やニーズを語ることには限界があると思う。「女性」と一括りにして議論するよりも、年齢・家族構成・就業形態・生活状況などを踏まえた具体的なペルソナを想定した質問の方が回答する側もイメージしやすく、実態に即した分析や対策につながるのではないのでしょうか。
 ・ (10～20歳 男性)
- 白岡市は保育施設、学童施設の整備が必要だと思う。
 昔から白岡は保育園が少ないと感じていました。幼稚園の力が強いイメージですね。
 ・ (40歳代 男性)
 行政には強い信念のもと、市民が安心して暮らせる街にさせていただくことを期待しています。白岡市好きですよ！
- 戦後から高度成長期を経て平成の中頃まで、夫が働き家計を支え、妻が家庭を守る、いわゆる一馬力で4人家族くらいが主流で成立していた。バブル崩壊後の失われた30年が表面化し家計を支える夫の収入が増えない、あるいは減少するようになり、妻の得る収入が家計に組み込まれる事になった。いわゆる二馬力世代である。女性の社会進出、機会均等等の流れを感じない訳ではないが、やはり限界があるのが現実だと感じている。夫の収入が家計を支えると言う日本社会の本来の姿が成り立つ社会環境への回帰が必要だと感じている。その上で男女機会均等等を論じるべきだと感じている。
 ・ (60歳代 男性)
- 生物学的に「体力の差」「出産は女性(子宮)」「ホルモンバランスによる思考能力の差」「意識の差」「世代の差」などがあり、まだ難しいかと思いますが、これからの未来1人1人が当事者になった気持ちで取り組んで話し合い、協力しあえる家庭環境を育み、優しい社会になってもらえたら、子育てしている親としては安心して子供を世に送らせることが出来るので、実現して欲しいと思います。
 ・ (50歳代 女性)
- このようにアンケートをとるのであれば、結果の開示を求めます。また、このアンケートをどのように受け止め、いかされていくのかを発信すべきだと考えます。もし、既に結果等の発信をこれまでも行っているのであれば、市民にきちんと伝わるようにすべきだと考えます。ご対応をよろしくお願いいたします。
 ・ (40歳代 女性)
- ある程度の年齢になってくると社会に関心がなくなるというか、自分のことにしか気がつかない人が多くなってくると思います。だれでも社会に自己主張すべきだと思います。
 ・ (70歳以上 女性)
- 今の50代、60代、70代が生きているうちは真の男女平等の世界にはならないのではないかと考えている。
 私自身、ワンオペで2人の息子を育て、夫は仕事人間で生きてきたのでそれを見て育った息子たちも、この先、妻を大事にできるのか？と思う。社会全体がまだまだ男性社会で女性は若いうちだけでもはやされているのが現実だと思う。
 私は1989年に大学に入学したが、その時の同級生たちに「4大女子とは結婚したくない。女の子は短大卒くらいでいい。」と言われた。
 男性の本音としては、自分より下のレベルの女の子と一緒にいたいのだと思った。
 ・ (50歳代 女性)

